



第52回沼津市芸術祭「写真展」の開催及び審査結果のお知らせ

要 旨

芸術祭「写真展」受賞者発表

第52回沼津市芸術祭「写真展」において、今年度より新たに公募を始めたデジタル部門の作品を対象に審査を行った結果、別紙のとおり各賞が決定しましたので、審査結果をお知らせします。

なお、現在、受賞作品を含む全出品作品を下記のとおり展示中です。

概 要

●第52回沼津市芸術祭「写真展」の概要

開催期間：令和7年10月10日（金）～10月14日（火）

10:00～17:00（最終日は15:00 まで） ※入場無料

場 所：沼津市民文化センター 展示室

出 品 数：デジタル部門 20 点（無鑑査作品含む）・アナログ部門（7点）

審査作品数：17点（デジタル部門のみ）

市 民 投 票：写真展開催期間中の来場者投票により、デジタル部門・アナログ部門の各最上位作品に対し市民賞を授与します。投票結果については決まり次第、改めてお知らせします。

●第52回沼津市芸術祭「写真展」を含む展示部門及び文芸部門の受賞の表彰を下記のとおり行います。

表彰式：令和7年11月16日（日）

14:00 から

会 場：プラサヴェルデ

コンベンションホール A



< 芸術祭賞受賞作品 >

お問い合わせ先

沼津市教育委員会事務局 文化振興課 文化政策室

直通：055-934-4812

第52回沼津市芸術祭 写真展審査結果報告

◇ 写真展(デジタル部門)

	作 品 点 数
無鑑査作品	3点
一般公募作品	17点
合 計	20点

◇ 審査員 NAKANO yasuhiro
(メディアアーティスト)

芸術祭賞1点、市長賞1点、教育長賞1点

賞	題 名	氏 名	住所
芸術祭賞	黄昏	西川 寿子	沼津市新沢田町
市長賞	朝陽を浴びて	鈴木 順一	沼津市原
教育長賞	夏の終わり	前田 勝	駿東郡長泉町下土狩

第52回沼津市芸術祭「写真展」 審査員講評

芸術祭賞 『黄昏』

千本浜にて犬の散歩をされている方を撮影した1シーン。
手前に映り込むボケと奥に展開する海、それらを照らし出す美しい夕日の演出が、人物、犬のゆっくりとした時間を引き立たせ、まるで人が持つ記憶のように、人、自然、土地を連想させる作品になっています。

市長賞 『朝陽を浴びて』

突然現れた鹿を捉えた作品。
事象の偶発性と美しい朝日という状況の偶然性が重なった作品。
朝日で光る草だけでなく奥の山と手前の水溜りも構図を飽きさせる事なく、水溜りの横のゴミ？らしきものは、さりげなく動物だけでなく人の営みも感じさせる全体的に広がりを感じさせる作品です。

教育長賞 『夏の終わり』

夏の草木が一生懸命生きている姿を日常の1シーンとして切り取った作品。
構図と対象物のバランスから哲学的なものを感じます。
奥にある縦と横に広がる構造物のラインと手前にある白いラインが有機物である植物とは対照的に存在しており、何かこの世界のあり方を示しているかのような作品です。